

# 今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



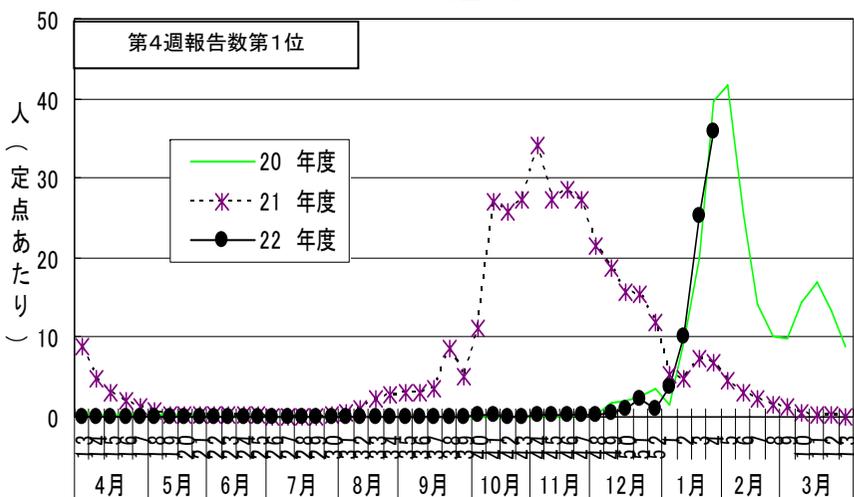
KAWASAKI CITY

## 平成23年1月24日（月）～1月30日（日）〔第4週〕の感染症発生状況

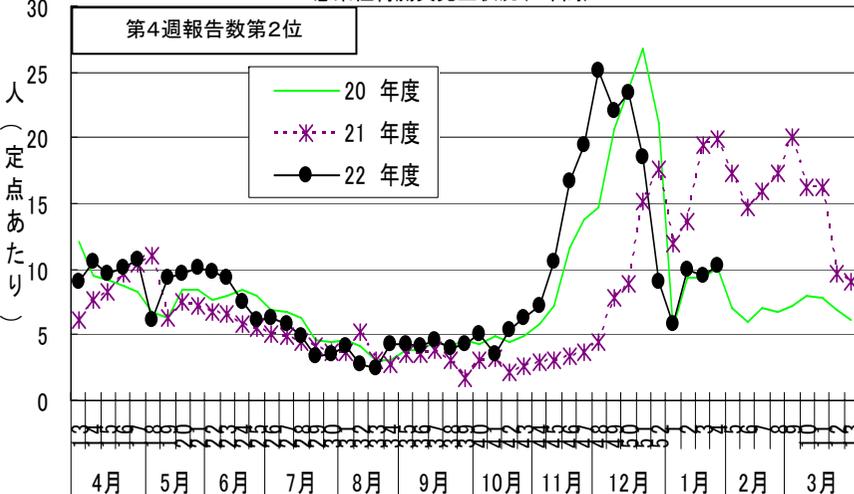
第4週で報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。インフルエンザは定点あたり35.87人と前週（25.31）より患者報告数は大幅に増加しており、流行発生警報基準値（定点あたり30人）を超えたので、2月1日に川崎市内にインフルエンザ流行発生警報を発令しました。現在、市内においてインフルエンザの大きな流行が発生していると推測されますので、予防の徹底をお願いいたします。

感染性胃腸炎は定点あたり10.21人と前週（9.52）より患者報告数はやや増加しているものの、ほぼ横ばいの状態が続いております。

インフルエンザ発生状況（3年間）



感染性胃腸炎発生状況（3年間）



## 「インフルエンザ流行発生警報」発令しました！！

川崎市内でインフルエンザの感染が拡大し、第4週のインフルエンザ患者報告数が流行発生警報基準値（定点あたり30人）を超えたため、2月1日に流行発生警報を発令しました。今まで以上に、周囲の方から感染しない、また感染させない対策が必要です。

インフルエンザの主な感染源は、感染者からくしゃみやせきなどで放出されたしぶき（細かいだ液や鼻汁）です。このしぶきに含まれるウイルスを近距離で吸い込むこと等により感染します。会話などの近い距離で受けるくしゃみやせきには要注意です。

	インフルエンザ
<b>流行シーズン</b>	12～3月頃に流行のピークがあることが多い。
<b>病気の経過は？</b>	典型的には突然の発熱で始まり、38℃を超える高熱となる。
<b>症状は？</b>	高熱、悪寒、頭痛、筋肉痛、鼻水、関節痛、咳など
<b>発熱は？</b>	高熱（38～39℃以上）、通常の風邪より高い熱が出る。
<b>潜伏期間は？</b>	1～4日程度。
<b>合併症は？</b>	肺炎、気管支炎、中耳炎など。まれに脳症などを起こすこともある。



※インフルエンザの特徴や流行状況などの情報を収集し、今年の冬を乗り切りましょう！！

## 感染症情報のメール配信をしています！

**概要** メール配信サービスに登録していただいた方に、定期的（原則毎週水曜日）に、最新の「今、何の病気が流行しているか」と「市内感染症情報」のPDFファイルを、登録いただいたメールアドレスへ配信します。※パソコン向けサービスで、携帯電話では御利用できません。

**登録方法** 登録方法については、次のURLにアクセスしてください。  
<http://www.city.kawasaki.jp/e-news/info2994/index.html>

**問合せ先** メール配信等についての問い合わせはこちらまでお願いいたします。  
 健康福祉局健康安全室新型インフルエンザ・防疫対策担当  
 電話 044-200-2412 mail: 35kenan@city.kawasaki.jp



発行 川崎市健康福祉局健康安全室・衛生研究所・各区保健福祉センター（保健所）